

平成30年度 伊豆市当初予算資料



		<ページ>
1	一般会計当初予算について	1
2	当初予算の概要	6
3	一般会計予算の状況	7
4	一般会計予算歳入の状況	9
5	一般会計予算歳出性質別状況	10
6	一般会計予算構成比(グラフ)	11
7	主要施策(総合計画に基づく施策分類)	13
8	会計別市債残高見込み	17
9	一般会計当初予算額の推移(グラフ)	18
10	引上げ分の地方消費税収又は市町村交付金が 充てられる社会保障4経費その他社会保障施 策に要する経費	19

1 平成 30 年度 伊豆市一般会計当初予算について

《平成 30 年度予算の概要》

予算総額：16,820,000 千円（対前年度 132,526 千円、0.8%の増）

平成 30 年度当初予算は、平成 30 年度の天城北道路開通に合わせた道の駅整備事業や早期開園が求められている新こども園の整備、平成 32 年度開催の東京オリンピック・パラリンピックに向けた事業など、喫緊の課題に対応するため、予算額は伊豆市発足後 2 番目の規模となりました。

また、平成 29 年度中に改定を行う第 2 次伊豆市総合計画に位置付けた重点目標に係る取組みとして、天城湯ヶ島 IC（仮称）道の駅の整備や緑の基本計画の策定、公共施設再配置計画の策定や、土肥地区の観光防災グランドデザインの検討など魅力あふれる拠点の創造、シングルペアレント等に対する就業支援・移住定住支援・子育て支援が一体となった施策や産業振興協議会を通じた産業力の強化に係る予算を計上しています。

《主な歳入》

I 市税 4,132,119 千円（対前年度 12,225 千円、0.3%の増）

平成 30 年度の市税収入は、「景気の回復感が今一つ」のとおり、相変わらず「生産年齢人口の減少」「高齢化の進行」などの要因により、個人住民税は減少、法人住民税においても事業所の縮小や景気動向も考慮し減少するものと見込みます。

また、固定資産税については宅地の平均下落率が約 3%下落や評価替えにより家屋課税が経年減点による減少を見込みましたが、収納率の改善を見込みほぼ横ばいとなっています。

軽自動車税は平成 28 年度の税率改定による重課によりわずかに増加、たばこ税については法令による規制や健康志向により減少するものと推察されます。

入湯税は観光入込客の増加は認められるものの、部屋定員や宿泊スタイルの変化により減少傾向にあります。

今年度の歳入予算は、対収入額との検証を行うことにより算出根拠とする収納率の改善を見込んだことで増額となっています。

(現年課税分での分析)

○個人市民税

伊豆地区においては、報道されているような顕著な景気の回復は見られず、納税者人口の流出が著しいことから減少傾向ではありますが、収納率の改善を見込み、対前年比 17,000 千円増の 1,270,000 千円としました。

○法人市民税

個人市民税に比べ景気動向の回復効果は見られますが、全体的には横ばい状況と判断し、対前年比 1,000 千円増の 160,000 千円としました。

○固定資産税

土地については全国的に下げ止まり傾向とされていますが、伊豆市においては約 3%前後の下落が続いています。家屋は 3 年に一度の評価替えのため経年減点による価格の下落が約 64,000 千円を見込んでいます。償却資産はほぼ横ばいの状況です。固定資産税全体では収納率の改善を見込み、対前年比 16,275 千円減の 2,243,018 千円としました。

○軽自動車税

全体の台数の変化は無いものの、13 年度経過による重課により、前年比 2,100 千円増の 96,000 千円を見込んでいます。

○たばこ税

売り捌き本数の減少見込みにより、前年比 1,500 千円減の 227,500 千円としました。

○入湯税

前述でも説明したとおり、宿泊施設における部屋定員の減少や立ち寄り湯施設の入湯客減少傾向も予想されますが、収納率の改善を見込み、前年比 7,000 千円増の 115,000 千円としました。

※目的税として、下記等に活用。

観光振興事業（観光協会補助金）、観光施設整備事業

環境衛生施設整備事業（塵芥処理、下水道繰出金）、消防施設整備事業

II 地方交付税 4,840,000 千円(対前年度 50,000 千円、1.0%の減)

地方交付税のうち、普通交付税は 4,270,000 千円、対前年度では 30,000 千円の減、特別交付税は 570,000 千円、対前年度では 20,000 千円の減となっています。

なお、普通交付税と臨時財政対策債（元利償還金は後年度全額交付税措置）を合わせた実質的な普通交付税は 4,830,000 千円、対前年度では 70,000 千円の減となっています。

Ⅲ 市債 1,685,900 千円（対前年度 116,500 千円、6.5%の減）

東京オリンピック・パラリンピック関連アクセス道路を始めとした市道整備事業に係る借入が増加する一方で、大型事業である土肥小中一貫校建設事業の終了により、前年度と比較して減となっています。

市債のうち合併特例債は 589,900 千円、対前年度では 294,100 千円、33.3%の減となり、主なものでは、継続事業である旧湯ヶ島幼稚園・旧湯ヶ島小学校施設改修事業や道の駅整備事業、市道矢熊筏場線改良事業があります。

また、公共事業等債は 345,800 千円、対前年度では 157,000 千円、83.2%の大幅な増加となりますが、主なものでは、東京オリンピック・パラリンピック関連アクセス道路である市道駅前柏久保線や市道大野中ノ沢線の改良事業があります。

Ⅳ その他

①寄附金 300,002 千円（対前年度 1 千円の減、±0.0%）

ふるさと伊豆市寄附金については、前年度と同額の 300,000 千円を維持することを見込んでいます。

②繰入金 856,775 千円（対前年度 185,120 千円、27.6%の増）

繰入金のうち基金繰入金では、市営中里団地等の外壁防水修繕に充てるための社会基盤整備基金 29,000 千円、伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合負担金のうち、新施設整備事業費相当分に充てるための環境衛生施設整備基金 13,974 千円、寄附者の指定した使途事業に充てるためのふるさと伊豆市応援基金 300,000 千円のほか、緊急に実施する事業や年度間の財源調整のための財政調整基金 513,800 千円の繰入れを見込んでいます。

《性質別歳出》

I 義務的経費

人件費は、統計調査等に伴う非常勤職員の報酬が増加する一方、一般職及び任期付職員の減少したことで 2,977,998 千円、対前年度で 3,604 千円、0.1%の減となっています。

扶助費は、私立こども園保育園分運営費負担金や生活保護に係る扶助費の増により 2,186,123 千円、対前年度では 74,624 千円、3.5%の増となっています。

公債費は、既存の借入利率の見直しや低金利での借入が増えたことにより利子償還額が減額となる一方、平成 26 年度事業として実施した新し尿処理施設建設事業や光ファイバ網整備補助事業、修善寺駅周辺整備事業などのために借り入れた合併特例債の元金償還が始まるため 1,481,600 千円、対前年度では 82,600 千円、5.9%

の増となっています。

以上から、義務的経費合計では 6,645,721 千円、対前年度で 153,620 千円、2.4%の増となっています。

なお、歳出全体に占める義務的経費の割合である義務的経費比率は 39.5%で、対前年度で 0.6 ポイントの増となっています。

Ⅱ 投資的経費

投資的経費は、継続事業である旧湯ヶ島幼稚園・旧湯ヶ島小学校施設改修事業や道の駅整備事業、市道整備事業が増加する一方で、土肥小中一貫校建設事業の終了により 2,555,672 千円、対前年度では 21,188 千円、0.8%の減となっています。

普通建設事業のうち、補助事業では、東京オリンピック・パラリンピック関連アクセス道路など社会資本整備総合交付金を活用した市道整備事業が増加する一方で、土肥小中一貫校建設事業の終了により 1,011,465 千円、対前年度では 163,933 千円、13.9%の減となっています。

また、単独事業では、道の駅整備工事の実施や市道矢熊筏場線改良工事、新こども園の用地取得などにより 1,404,952 千円、対前年度では 140,930 千円、11.1%の増となっています。

Ⅲ その他

- ①物件費は、土肥小中一貫校建設事業の終了により備品購入費が減となった一方で、一般廃棄物収集運搬業務委託料の増額などにより 2,831,172 千円、対前年度では 34,050 千円、1.2%の増となっています。
- ②補助費等は、駿東伊豆広域消防組合など一部事務組合に対する負担金や地域づくり協議会の増加に伴う地域づくり交付金の増、二次救急病院に対する設備整備費補助金の新規計上などにより 2,287,106 千円、対前年度では 52,001 千円、2.3%の増となっています。
- ③繰出金は、国民健康保険特別会計や下水道事業特別会計に対する繰出金が減額となったことで 1,797,792 千円、対前年度では 70,710 千円、3.8%の減となっています。

○ゴルフ場利用税交付金の活用予定事業

ゴルフ場利用者からいただいたゴルフ場利用税については、その使い道が特定されていない普通税ですが、廃棄物処理を始め、周辺道路の整備や観光振興、ゴルフ場周辺の環境保全等に活用させていただき、税の有効活用を図っていきます。

○ふるさと伊豆市寄附金の活用予定事業

伊豆市に寄付していただいたふるさと納税について、平成 30 年度は以下の事業に充当し実施していく予定です。

①豊かな自然環境を守る事業

- ・市有林整備事業、有害鳥獣対策事業 ほか

②地域の安全を守る事業

- ・消火栓改修工事、消防用器具の購入

③未来を担う子供たちを応援する事業

- ・放課後児童クラブ運営事業、外国人講師派遣委託 ほか

④歴史及び文化を保存するための事業

- ・独鈷の湯公園整備工事 ほか

⑤地域づくりのための事業

- ・地域づくり協議会に対する地域づくり交付金

⑥スポーツ振興のための事業

- ・スポーツ推進事業

2 当初予算の概要

【一般会計】

(単位:千円)

会 計 名	平成30年度予算額	平成29年度予算額	比較	増減率 %
一 般 会 計	16,820,000	16,687,474	132,526	0.8

【特別会計】

(単位:千円)

会 計 名	平成30年度予算額	平成29年度予算額	比較	増減率 %
公共用地取得事業特別会計	440	1,525	△ 1,085	△ 71.1
国民健康保険特別会計	4,370,000	5,102,000	△ 732,000	△ 14.3
後期高齢者医療特別会計	440,900	406,300	34,600	8.5
介護保険特別会計	3,250,000	3,120,000	130,000	4.2
簡易水道事業特別会計	161,000	153,000	8,000	5.2
下水道事業特別会計	1,546,000	1,615,000	△ 69,000	△ 4.3
農業集落排水事業特別会計	149,000	147,000	2,000	1.4

【企業会計】

(単位:千円)

会 計 名	平成30年度予算額				平成29年度予算額				比較	増減率 %
水道事業会計	収益	収入	590,342	※ 740,368	収益	収入	591,834	※ 804,157	△ 63,789	△ 7.9
		支出	565,330			支出	570,885			
	資本	収入	112,400		資本	収入	239,400			
		支出	378,274			支出	438,332			
温泉事業特別会計	収益	収入	79,107	※ 76,664	収益	収入	80,204	※ 60,961	15,703	25.8
		支出	76,648			支出	73,614			
	資本	収入	0		資本	収入				
		支出	25,518			支出	12,942			

※実質予算額＝収益の支出－減価償却費＋資本の支出

【財産区特別会計】

(単位:千円)

会 計 名	平成30年度予算額	平成29年度予算額	比較	増減率 %
持越財産区特別会計	1,400	1,400	0	0.0
市山財産区特別会計	240	480	△ 240	△ 50.0
門野原財産区特別会計	100	190	△ 90	△ 47.4
吉奈財産区特別会計	1,800	1,890	△ 90	△ 4.8
月ヶ瀬財産区特別会計	1,800	1,030	770	74.8
田沢財産区特別会計	110	84	26	31.0
矢熊財産区特別会計	160	190	△ 30	△ 15.8

3 一般会計予算の状況

(1)歳 入

(単位:千円・%)

年度・区分 款 別	平成30年度 予 算 額 (A)	平成29年度 予 算 額 (B)	増減 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)÷(B)×100
1 市 税	4,132,119	4,119,894	12,225	0.3
2 地 方 譲 与 税	190,000	184,000	6,000	3.3
3 利 子 割 交 付 金	6,000	5,600	400	7.1
4 配 当 割 交 付 金	15,500	18,400	△ 2,900	△ 15.8
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	21,400	13,500	7,900	58.5
6 地 方 消 費 税 交 付 金	622,000	610,000	12,000	2.0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	131,000	133,000	△ 2,000	△ 1.5
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	72,000	60,000	12,000	20.0
9 地 方 特 例 交 付 金	10,000	12,000	△ 2,000	△ 16.7
10 地 方 交 付 税	4,840,000	4,890,000	△ 50,000	△ 1.0
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	7,000	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	165,892	167,919	△ 2,027	△ 1.2
13 使 用 料 及 び 手 数 料	204,180	198,526	5,654	2.8
14 国 庫 支 出 金	1,748,229	1,746,711	1,518	0.1
15 県 支 出 金	1,027,413	945,677	81,736	8.6
16 財 産 収 入	52,876	51,841	1,035	2.0
17 寄 附 金	300,002	300,003	△ 1	△ 0.0
18 繰 入 金	856,775	671,655	185,120	27.6
19 繰 越 金	500,000	500,000	0	—
20 諸 収 入	231,714	249,348	△ 17,634	△ 7.1
21 市 債	1,685,900	1,802,400	△ 116,500	△ 6.5
歳 入 合 計	16,820,000	16,687,474	132,526	0.8

(2)歳 出

(単位:千円・%)

年度・区分 款 別	平成30年度 予 算 額 (A)	平成29年度 予 算 額 (B)	増減 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)÷(B)×100
1 議 会 費	139,141	139,226	△ 85	△ 0.1
2 総 務 費	2,302,288	2,211,966	90,322	4.1
3 民 生 費	4,474,533	4,309,121	165,412	3.8
4 衛 生 費	1,240,788	1,214,786	26,002	2.1
5 労 働 費	16,918	17,509	△ 591	△ 3.4
6 農 林 水 産 業 費	614,212	691,969	△ 77,757	△ 11.2
7 商 工 費	1,075,264	1,078,072	△ 2,808	△ 0.3
8 土 木 費	2,668,123	2,177,501	490,622	22.5
9 消 防 費	877,303	805,875	71,428	8.9
10 教 育 費	1,332,430	2,038,203	△ 705,773	△ 34.6
11 災 害 復 旧 費	30	30	0	0.0
12 公 債 費	1,481,600	1,399,000	82,600	5.9
13 諸 支 出 金	557,370	554,216	3,154	0.6
14 予 備 費	40,000	50,000	△ 10,000	△ 20.0
歳 出 合 計	16,820,000	16,687,474	132,526	0.8

4 一般会計予算 歳入の状況

(単位:千円・%)

財源別・款 区 分		平成30年度 予 算 額 (A)	平成29年度 予 算 額 (B)	増減 (A)-(B)	構 成 比	
					30年度	29年度
自主財源	市 税	4,132,119	4,119,894	12,225	24.6	24.7
	分担金及び負担金	165,892	167,919	△ 2,027	1.0	1.0
	使用料及び手数料	204,180	198,526	5,654	1.2	1.2
	財 産 収 入	52,876	51,841	1,035	0.3	0.3
	寄 附 金	300,002	300,003	△ 1	1.8	1.8
	繰 入 金	856,775	671,655	185,120	5.1	4.0
	繰 越 金	500,000	500,000	0	3.0	3.0
	諸 収 入	231,714	249,348	△ 17,634	1.4	1.5
	小 計	6,443,558	6,259,186	184,372	38.4	37.5
依存財源	地 方 譲 与 税	190,000	184,000	6,000	1.1	1.1
	利 子 割 交 付 金	6,000	5,600	400	0.0	0.0
	配 当 割 交 付 金	15,500	18,400	△ 2,900	0.1	0.1
	株 式 譲 渡 所 得 割 金 交 付 金	21,400	13,500	7,900	0.1	0.1
	地方消費税交付金	622,000	610,000	12,000	3.7	3.6
	ゴルフ場利用税金 交 付 金	131,000	133,000	△ 2,000	0.8	0.8
	自動車取得税交付金	72,000	60,000	12,000	0.4	0.4
	地方特例交付金	10,000	12,000	△ 2,000	0.1	0.1
	地 方 交 付 税	4,840,000	4,890,000	△ 50,000	28.8	29.3
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	7,000	0	0.0	0.0
	国 庫 支 出 金	1,748,229	1,746,711	1,518	10.4	10.5
	県 支 出 金	1,027,413	945,677	81,736	6.1	5.7
	市 債	1,685,900	1,802,400	△ 116,500	10.0	10.8
	小 計	10,376,442	10,428,288	△ 51,846	61.6	62.5
合 計		16,820,000	16,687,474	132,526	100.0	100.0

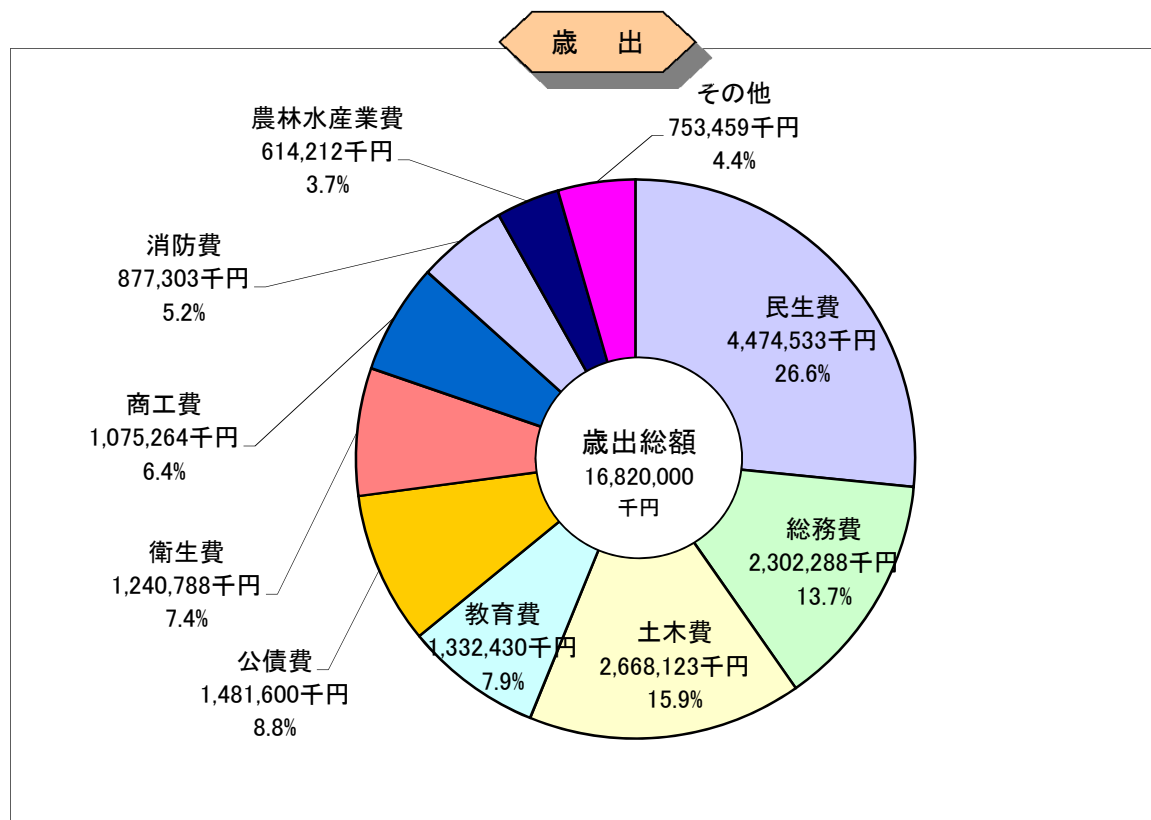
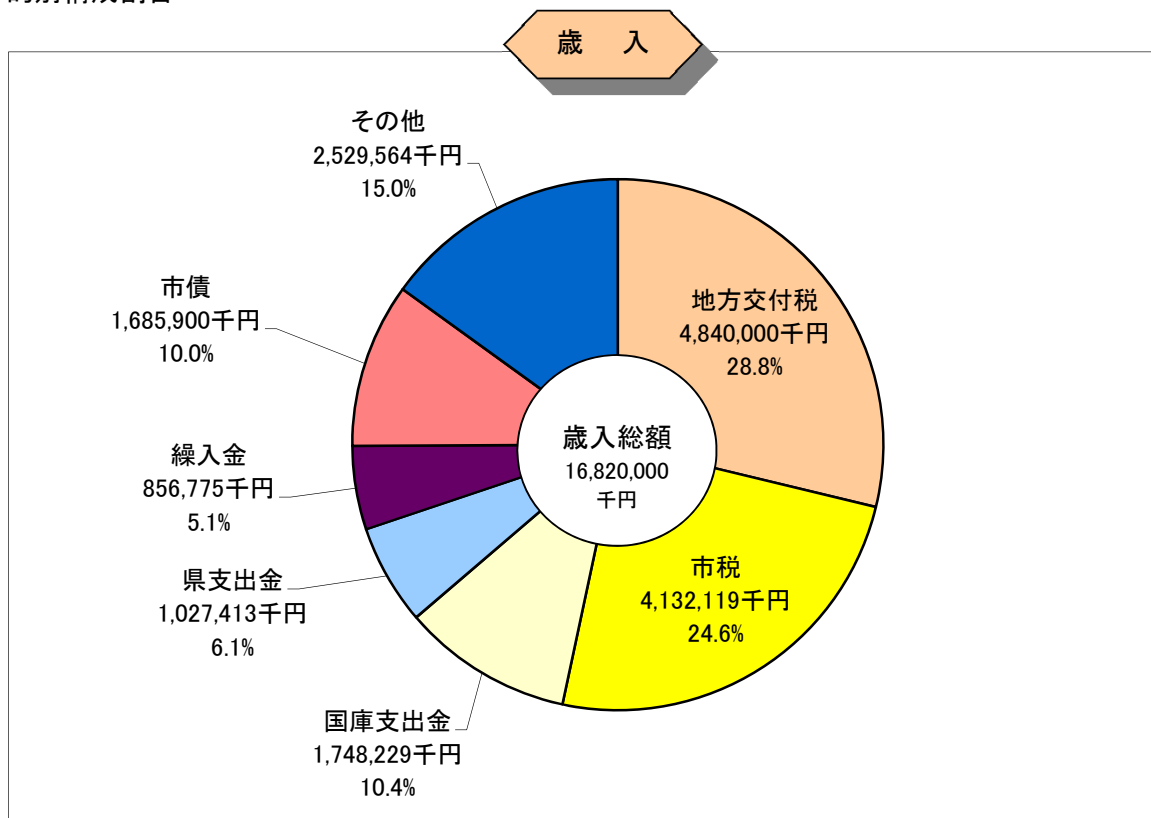
5 一般会計予算 歳出性質別状況

(単位:千円・%)

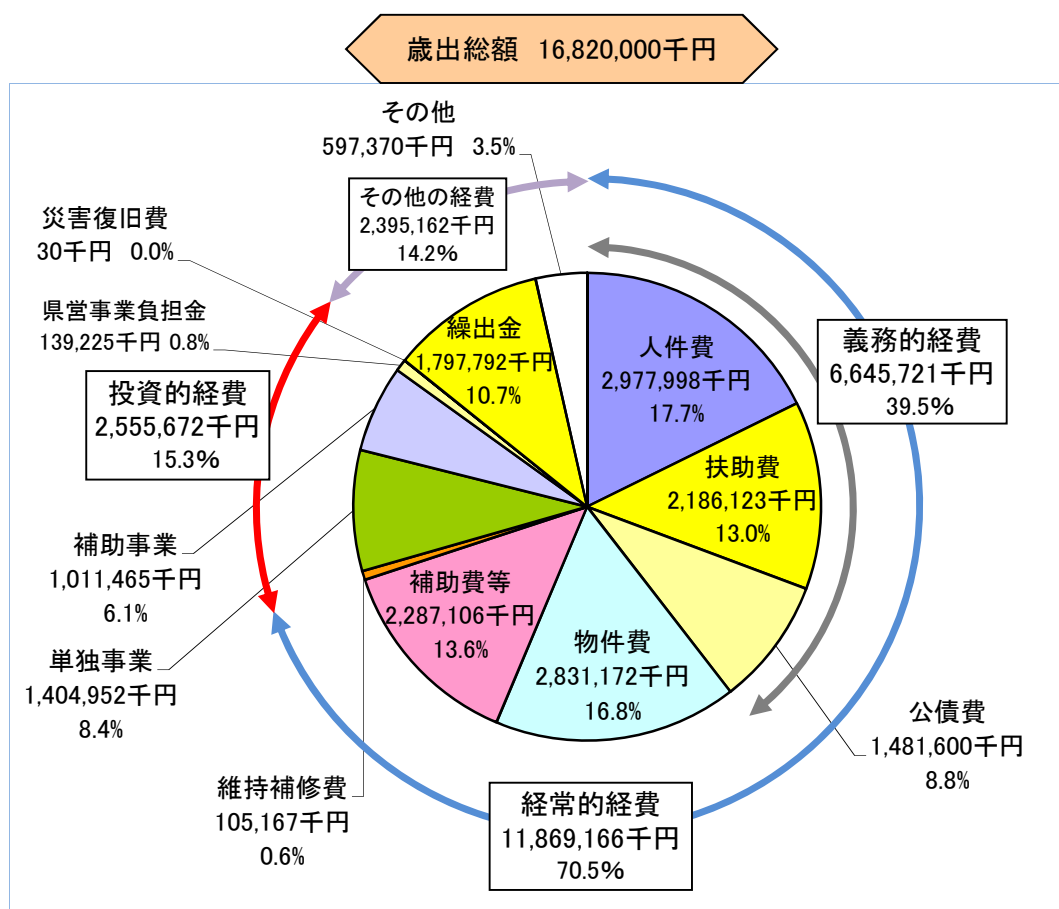
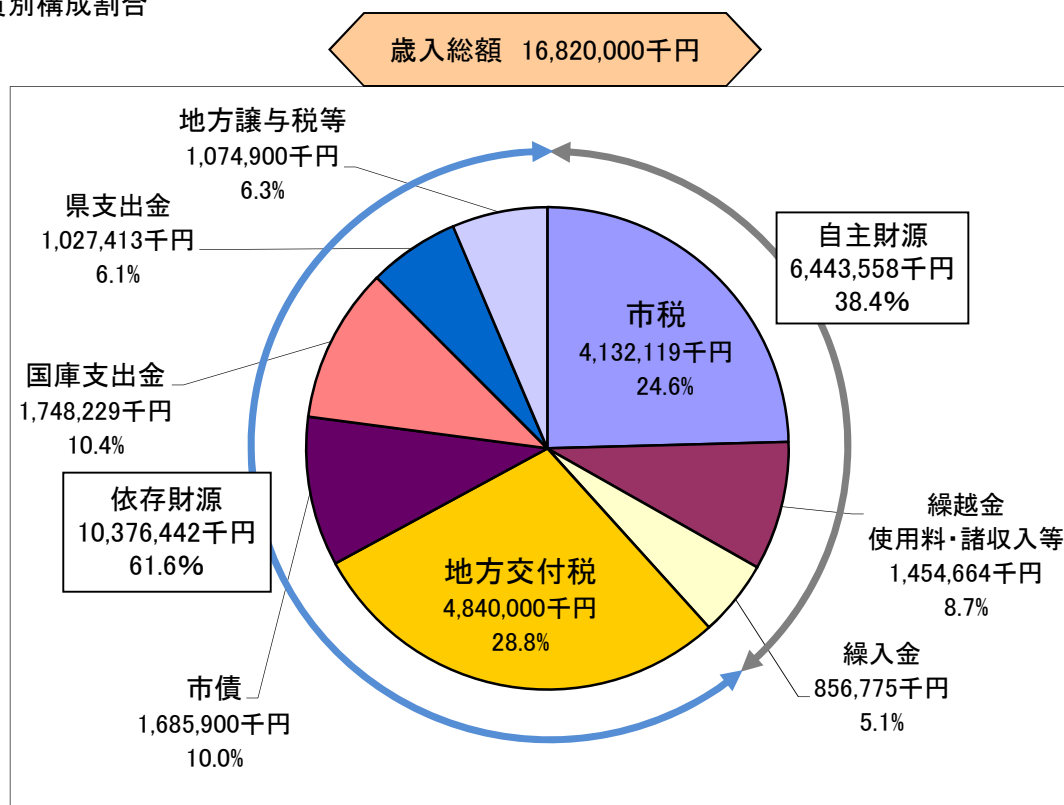
区 分 項 目			平成30年度 予 算 額 (A)	平成29年度 予 算 額 (B)	増減 (A)-(B)	構 成 比	
						30年度	29年度
経常的経費	義務的経費	人 件 費	2,977,998	2,981,602	△ 3,604	17.7	17.9
		扶 助 費	2,186,123	2,111,499	74,624	13.0	12.6
		公 債 費	1,481,600	1,399,000	82,600	8.8	8.4
		小 計	6,645,721	6,492,101	153,620	39.5	38.9
	物 件 費		2,831,172	2,797,122	34,050	16.8	16.8
	維 持 補 修 費		105,167	113,568	△ 8,401	0.6	0.7
	補 助 費 等		2,287,106	2,235,105	52,001	13.6	13.4
	計		11,869,166	11,637,896	231,270	70.5	69.8
投資的経費	普通建設事業	補 助 事 業	1,011,465	1,175,398	△ 163,933	6.1	7.0
		単 独 事 業	1,404,952	1,264,022	140,930	8.4	7.6
		県営事業負担金	139,225	137,410	1,815	0.8	0.8
		小 計	2,555,642	2,576,830	△ 21,188	15.3	15.4
	災 害 復 旧 費		30	30	0	0.0	0.0
	計		2,555,672	2,576,860	△ 21,188	15.3	15.4
その他経費	積 立 金		557,370	554,216	3,154	3.3	3.3
	投 資 及 び 出 資 金		0	0	0	0.0	0.0
	貸 付 金		0	0	0	0.0	0.0
	繰 出 金		1,797,792	1,868,502	△ 70,710	10.7	11.2
	計		2,355,162	2,422,718	△ 67,556	14.0	14.5
予 備 費			40,000	50,000	△ 10,000	0.2	0.3
合 計			16,820,000	16,687,474	132,526	100.0	100.0

6 一般会計予算構成比

(1) 目的別構成割合



(2) 性質別構成割合



7 主要施策

(第2次総合計画前期基本計画〔改訂版〕に基づく施策分類)

★…新規事業
☆…拡充事業

1 魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保

少子高齢化や人口減少が進む中で、子どもからお年寄りまで、誰もが安心していきいきと豊かに暮らせるまちづくりをめざし、「コンパクトタウン&ネットワーク構想」を推進します。

① 機能的で魅力あるコンパクトタウンの形成

項 目	事業費	備 考	資料
★ 土肥小学校活用構想策定支援業務	10,000	土肥小学校跡地の活用を検討する	1
公共施設再配置計画策定支援業務委託	9,500	公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の整理再配置を検討	2
旧湯ヶ島小学校施設改修事業	166,200	天城支所の移転に伴い、コミュニティ複合施設として活用するため、旧湯ヶ島小学校の施設改修を実施 ○校舎一部解体・改修、外構工事(駐車場整備)	3
★ 伊豆市緑の基本計画策定業務委託	5,000	市内に公園を適正な配置し、計画的に整備することにより、市民に憩いの場所を提供し魅力あるまちづくりを創出する	4
★ 天城湯ヶ島IC(仮称)道の駅整備事業	252,620	○地域振興施設工事 ○広場・水際公園・川テラス整備工事 ○駐車場工事	5
景観まちづくり重点地区計画等策定業務委託	4,600	景観まちづくり重点地区計画等策定業務委託	
市営住宅修繕工事	59,463	○中里団地外壁防水塗装工事 ○立野団地外壁防水塗装工事	
★ 花と緑のおもてなし空間整備事業	4,464	東京2020大会を契機として、修善寺駅周辺に花と緑の空間を創造し、来訪する観光客に対しておもてなしを行う	6

② まちの骨格となる総合的な交通環境の創出

項 目	事業費	備 考	資料
交通ネットワーク調査検証業務委託	9,100	実証実験運行・検証委託(中伊豆地区) 実証実験運行委託(天城湯ヶ島地区)	
公共交通総合時刻表作成業務委託	3,000	公共交通(鉄道・バス・フェリー)総合時刻表の作成業務	
待合環境整備事業補助金	3,000	土肥、天城湯ヶ島、中伊豆地区の乗換拠点の待合所整備(2カ所)	
バス路線維持事業補助金	57,189	自主運行バス17路線、過疎バス、市単独路線	
高齢者割引乗車証購入助成事業補助金	4,410	高齢者バスポート(いきいきバス) 70歳以上の高齢者に対する購入助成	
在宅高齢者タクシー等利用助成金	23,085	在宅高齢者のタクシー・バス・鉄道利用助成	
高校生通学補助金	12,978	保護者の負担軽減と高校生のバス利用促進を目的に通学費を助成	
小・中学生通学補助金	68,220	小学生、中学生に対する通学補助	
市道越路嵐山線改良工事	60,000	修善寺(温泉場)地区 御幸橋左岸下部工1基 (~H32年度)	
市道矢熊筏場線改良工事	130,000	道路改良(法面工、舗装工)	

2 安全で心地よい生活環境の創出

市民一人ひとりが自らの健康を意識し、心身の健康づくりへの取り組みを促進するとともに健康、医療、福祉サービスを受けられる体制を整備します。

また、健康的で生きがいを持って生活できる環境整備を図ります。

① 生涯健康の創造

項 目	事業費	備 考	資料
予防接種委託	61,714	BCG、4種混合、日本脳炎、肺炎球菌、ヒブ ほか 高齢者肺炎球菌予防接種委託 高齢者インフルエンザ予防接種委託	
健(検)診事業	27,900	一般、前立腺、子宮頸がん、乳がん、大腸がん、骨密度等 検診の実施	
★ 地域自殺対策計画策定業務委託	3,230	こころの健康づくりと適切な医療・相談機関へのつなぎを することで自殺者数の減少を目指す	7
★ 救急医療対策事業	34,364	二次救急病院設備整備費補助金 病院群輪番制病院設備整備費補助金	8
国民健康保険事業費	318,283	国民健康保険特別会計繰出金	
介護保険費	462,351	介護保険特別会計繰出金	
高齢者医療費	514,068	後期高齢者医療特別会計繰出金、広域連合負担金	

② 心地よい環境づくり

項 目	事業費	備 考	資料
☆ 定住促進事業	52,967	伊豆市に定住及び移住する意思をもって市内に住宅を取 得した若者夫婦に対し補助金を交付する。(新規)お試し 住宅の提供	9
★ 牧之郷地区計画策定等業務委託	2,800	都市計画マスタープランに位置付けられている牧之郷駅周 辺地区の適切な土地利用誘導及び計画的な基盤整備の ための計画策定	10
市有林整備委託	31,105	市有林の間伐・搬出、森林作業道開設、コナラ植栽、翌年 度施業箇所の測量	
有害鳥獣被害対策事業	35,920	有害鳥獣捕獲報償、被害防止対策事業補助金、鳥獣被害 防止対策協議会補助金、わな猟免許取得補助金等	
食肉加工センター管理運営事業	30,148	有害鳥獣処理機設置工事、加工用原材料の搬入報償、廃 棄物処理費等	

3 産業力の強化

東京オリンピック・パラリンピックの国内開催を契機に、総合産業である観光を中心に「稼ぐ力」を強化します。
そのために、地域住民、観光客双方にとって魅力を感じる風情と風格が漂う国際的な観光文化環境都市を目指
します。

① 観光交流を中心とした地域産業の振興

項 目	事業費	備 考	資料
☆ 東京オリンピック・パラリンピック事業	17,107	機運醸成・啓発事業、情報誌の作成、PRグッズ購入、国際 交流員(CIR)受入	11
市道整備事業 (東京オリパラ関連アクセス道路分)	310,000	○大野中ノ沢線 ○駅前柏久保線	12
☆ 伊豆市産業振興協議会委託事業	25,630	認知度向上、プロモーション事業(継続) ブランド化推進事業(継続) ランドオペレータープロモーション事業(新規) ほか	13
産業振興協議会補助金	11,914	産業振興協議会運営費補助金	

項 目	事業費	備 考	資料
地域おこし協力隊推進事業	24,666	農業、林業、観光事業において隊員を活用 (しいたけ・森林整備・食肉・土肥温泉)	14
森林整備地域活動支援事業補助金	1,578	対象の森林において森林経営計画作成促進を実施する者 に対して、その費用の一部を補助	15
森林整備事業補助金	12,375	利用間伐等の施業補助	
観光施設整備事業	96,405	来訪者の安全や利便性の向上のため、昭和の森会館公衆 トイレ新築工事、独鈷の湯公園公園整備工事、湯川橋ボ ケットパーク整備工事を行う	
★ 土肥地区 観光防災グランドデザイン検討事業	7,947	松原公園等の対策を核に、関連施設との連携を勘案しつ つ、津波対策に係る観光と両立するグランドデザインを検 討	16
★ 観光防災アプリ構築業務委託	9,029	アプリケーション構築・維持管理	16
★ グランドゴルフ場整備構想検討業務委託	5,255	グランドゴルフ場整備に係る基本構想の検討業務	17
② 企業誘致や雇用創出に向けた取り組みの強化			
項 目	事業費	備 考	資料
★ 若者・女性・シングルペアレント移住施策	14,120	事業若者・女性・シングルペアレント移住施策検討業務委 託 子育て支援パンフレット作成、シングル移住セミナー開催 移住見学・体験ツアー、住宅補助・家賃補助・引越補助	18
ICT企業誘致推進事業	33,100	ICT企業誘致支援計画策定業務、公共施設改修工事	19
③ 起業支援			
項 目	事業費	備 考	資料
創業者支援事業	4,600	起業家に対して、家賃・改修費用の補助、利子補給を実施	

4 まちへの誇りの醸成とブランド力の向上

子どもから高齢者に至るまで、誰もが安心して心豊かに充実した暮らしを実感できるよう、自然・伝統文化など
本市の良さを守り、育て、伝えていくための取り組みを進め地域への愛着や誇りの醸成に努めます。
また、地域の特性を生かした地域主体のまちづくりを展開します。

① 個性的な市民文化・都市文化の創造

項 目	事業費	備 考	資料
★ 文学の郷構想策定支援業務委託	10,000	湯ヶ島の誇り(美しい風景と文学・歴史)を育み、広く情報発 信	20
☆ 地域づくり交付金	42,940	地域づくり協議会の地域づくり事業に対する補助 (7地区協議会)	

② まちの個性づくりと情報発信

項 目	事業費	備 考	資料
★ わさびの郷構想策定業務委託	8,000	わさびの郷構想策定業務委託	21
情報発信支援業務委託	28,204	広報紙(読む)・ラジオ(聴く)・SNS(情報のコミュニケーション) を相互に連携させ、効果的に情報発信	22
自転車まちづくり推進事業	21,306	自転車まちづくり協議会開催、啓発事業、サイクルシェアリ ング運営業務	23
ふるさと納税促進事業	108,346	目標額達成のため、受付サイトの追加導入、ふるさと納 税自販機の設置	24

5 少子化対策と次代を担う人材の育成

地域の中で安心して子どもを産み、健やかに育てられる環境づくりを進めるとともに、結婚を望む人たちに出会いの場を提供するなど、子どもを持つことをまち全体で応援します。

① 子育て支援の充実

項 目	事業費	備 考	資料
★ 産婦健康診査事業	1,335	産後2週間、産後1か月など出産後間もない時期の産婦に対する健康診査(母体の身体的機能の回復や授乳状況及び精神状態の把握等)費用の助成	25
こども医療費助成金	89,131	中学3年生まで医療費無料化	
特別保育事業費補助金	45,611	一時預かり事業、延長保育事業、地域子育て支援拠点事業	
民間保育所乳幼児対策事業補助金	18,420	多様な保育推進事業(乳幼児事業)	
子ども・子育て支援事業計画策定	2,160	子ども・子育て支援を総合的に推進するための計画(～H31年度)	
病児病後児保育事業	10,684	病児保育、病後児保育を実施し、保護者の就労と育児の両立支援を実施	
ふじのくに地域少子化突破戦略応援事業	5,935	「ふじのくに少子化突破戦略の羅針盤」の分析結果から、伊豆市の県平均より下回る事項を、本事業にて改善することで出生率向上を目的	26
★ 新こども園建設事業	86,150	進入道路設計委託、用地購入、分筆登記委託料	27
☆ 放課後児童クラブ運営事業	57,594	市内6カ所で運営	28

② 教育環境の充実

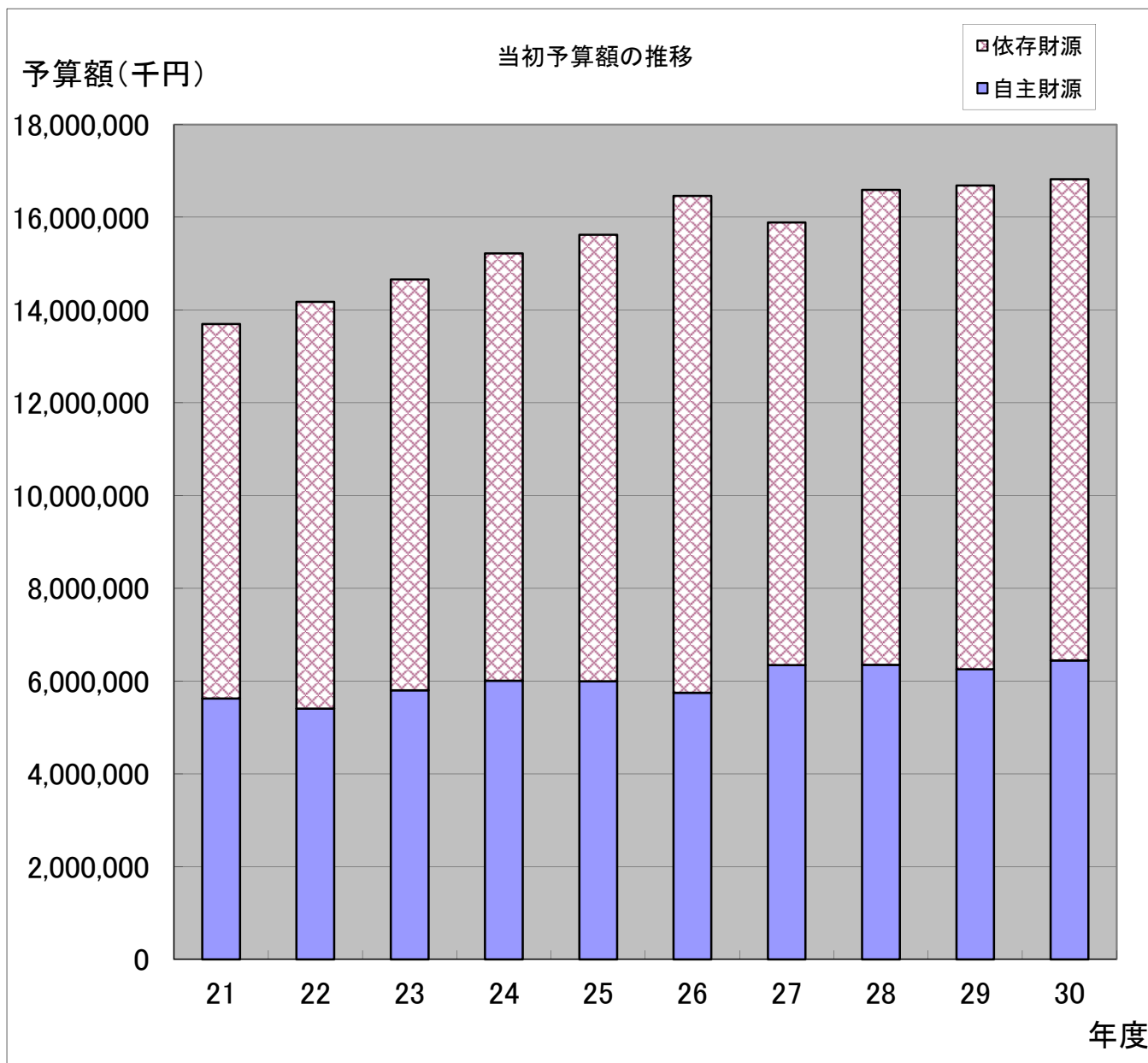
項 目	事業費	備 考	資料
外国語指導助手業務委託料	28,383	外国人講師派遣委託(6人)	

8 会計別 市債残高見込み

(単位：千円)

会 計 別	28 年 度 末	29 年 度 末	30年度中増減見込		30 年 度 末
	現 在 高	現 在 高 見 込 額	起債見込額	元 金 償 還 見 込 額	現 在 高 見 込 額
一 般 会 計	14,629,292	14,918,467	1,685,900	1,374,000	15,230,367
下 水 道 事 業	5,017,471	4,844,043	202,800	409,169	4,637,674
農 業 集 落 排 水 事 業	345,706	293,035	0	51,995	241,040
簡 易 水 道 事 業	679,295	708,607	50,000	28,365	730,242
水 道 事 業	1,601,360	1,573,877	100,000	130,575	1,543,302
合 計	22,273,124	22,338,029	2,038,700	1,994,104	22,382,625

9 一般会計当初予算額の推移



(単位:千円)

年 度	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
自主財源	5,623,595	5,404,576	5,799,968	6,009,984	5,996,728	5,746,958	6,346,054	6,351,110	6,259,186	6,443,558
依存財源	8,076,405	8,771,424	8,862,032	9,213,016	9,626,272	10,713,042	9,542,946	10,238,890	10,428,288	10,376,442
計	13,700,000	14,176,000	14,662,000	15,223,000	15,623,000	16,460,000	15,889,000	16,590,000	16,687,474	16,820,000

10 引上げ分の地方消費税収(社会保障財源化分の市町村交付金を除く。)又は市町村交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 266,000 千円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 3,544,850 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	市債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉	高齢者福祉事業	64,243	987	0	3,602	7,928	51,726
	障害者福祉事業	696,328	472,486	0	10,064	28,410	185,368
	児童福祉事業	662,679	384,283	0	35,515	32,277	210,604
	生活保護事業	453,144	347,588	0	0	14,028	91,528
	その他事業	171,643	21,971	0	10,832	18,451	120,389
	小計	2,048,037	1,227,315	0	60,013	101,094	659,615
社会保険	国民健康保険事業	318,283	146,816	0	0	22,787	148,680
	介護保険事業	460,293	3,520	0	0	60,702	396,071
	後期高齢者医療事業	495,423	72,929	0	0	56,147	366,347
	小計	1,273,999	223,265	0	0	139,636	911,098
保健衛生	救急医療対策事業	56,832	9,673	0	14,849	4,294	28,016
	疾病予防事業	103,874	876	0	0	13,688	89,310
	健康増進事業	38,439	4,593	0	60	4,490	29,296
	その他事業	23,669	0	0	2,613	2,798	18,258
	小計	222,814	15,142	0	17,522	25,270	164,880
合計		3,544,850	1,465,722	0	77,535	266,000	1,735,593

※ 事務費や事務職員の人件費(サービス提供に直接従事しない職員分)等は除外しているため予算額と一致しません。
 ※ 地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分して充当しています。